

令和6年 7月24日 (水)

あさひの日だまり

NO.15

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～1学期が終わります～

楽しい夏休みになりますように

75日間の1学期が終わり、29日間の夏休みに入ります。

子どもたちの頑張っている姿が本当にたくさんいたところがありました。

宿題を苦にせず取り組めた人、よく頑張りました。宿題が苦手な人、なおさらよく頑張りました。

授業が楽しみな人、集中してよく頑張りました。授業が難しくわからないことがあって切ない思いをした人もいたと思います。諦めずに本当によく頑張りました。

友だち関係で悩んだ人もいました。今はどうですか。楽しく学校へ来られていますか。悲しい時間を乗り越えるのは本当に辛かったと思います。よく頑張りました。

健康面が心配だった人もいましたね。あなたにとってかけがえのない大切な体です。不安なことも受け入れてお医者さんに頼りながらゆっくり過ごしていきましょう。心配なことはお家の人学校の先生に何でも相談してください。

学校へなかなか足が向かない人もいました。でも、家にいながら色々なことを一生懸命に考えていました。ちゃんと他の人と同じように成長した姿のあなたがあります。校長先生は「頑張ったね!」と声をかけてあげたいです。

本当は一人ひとりの子どもたちの1学期の頑張りをゆっくりと聞いてあげたいと思います。私たちが気が付いていない頑張りがたくさんあると思います。そして「よく頑張ったね」と、心から褒めてあげたいです。

明日からは夏休みです。是非この夏休みを満喫して欲しいです。楽しいことがたくさんありますようにと願っています。学校のあるときには忙しくて挑戦できなかったことにぜひとも「挑戦」する休みにして下さい。そして、充実感と満足感で一回りたくましくなった子どもたちと出会えることを心待ちにしています。

ご家族の皆様、地域の皆様、1学期の間陰に陽に学校を支えていただきました。お力をお貸しいただいた場面を思い浮かべると次から次に数えきれないシーンが思い出されます。

私たち教職員はご家族の皆様と地域の皆様のご理解とご協力があった安心して子どもたちの教育活動に専念できます。本校の子どもたちの保護者の皆様と地域の皆様は学校に対して本当に協力的だと感じております。心から感謝申し上げます。2学期も教職員一同、子どもたちのために精一杯教育活動に励む覚悟でおります。2学期も引き続き学校のことをよろしく願いたします。

休み前の学校の様子を写真で紹介します。

仲良し集会は玉入れで盛り上がりました (23日)



今年最後の水泳は3年生でした (23日)



集中して縦割り清掃頑張ってます (16日～)



明日はいよいよ終業式～

何もしないでは終われません

明日はいよいよ24日で終業式になります。23日にこのお便りを書いています。さて終業式にはどんなお話をしようかと考えています。お話ししようと思うことを書きたいと思います。よろしければお読みください。

今日で1学期が終わります。明日から夏休みになります。楽しい思い出を作ってくださいね。休み明けはまた元気な顔で登校してください。皆さんと会える8月23日を心から楽しみにしています。

さて、校長先生はこの夏休みを再び「挑戦の夏休み」にします。校長先生は考えました。どんな挑戦が面白そうか。自転車で海まで行くのを本気で考えとたんです。ところが奥さんから、交通事故に遭うから絶対にやめと猛反対をされてしまいました。「何考えてるの!」と怒られました。しぶしぶこの計画はあきらめました。

このところ何人かの人が校長先生に「竹とんぼ作ってください」と言いに来てくれています。「よしわかった」と返事をしていくつか作り始めているんです。ところが、次から次にお願ひされて今作っている数では間に合いそうにありません。校長先生の作る竹とんぼが欲しいなんて言ってくれるなんて本当に嬉しいです。校長先生は調子に乗って何人かの他の人にも聞いてみました。

「ねえねえ、校長先生の竹とんぼ欲しい?」

「うん欲しい!」

「えっ、竹とんぼくれるの?」

「そうか、休み明けもしかしたらあげるね」

そんなお話をした人いますよね。そして、校長先生は決意しました。校長先生の夏休みの挑戦を発表します。それは、「2学期の始業式を全校の皆さんへの竹とんぼの贈呈式にする」です。「みなさん、もし校長先生が皆さん一人に一つずつ竹とんぼを作ったらもらってくれますか?」

1つだけお願いがあります。校長先生は頑張ります。でも、もしできなかつたら、挑戦が失敗したらその時は許してください。挑戦に失敗はつきものです。なぜ校長先生はこんなに弱気になっているか。ちょっとこの写真を見て下さい。



左の写真は竹に竹とんぼの形をした黒い紙を張り付けたものです。この黒い紙に沿って竹を削ったり切ったりして一つ一つ心を込めて竹とんぼの形にしていくんです。

この黒い紙のことを「型紙」といいます。

試しにこの黒い型紙を夏休みに作る竹とんぼの数だけ印刷してみました。それがこれです。どうですかこの数。校長先生はこの紙を見て心配になりました。「もしかしたらできなさそう」そういく気持ちが正直わいています。

でも頑張ってみます。楽しんで挑戦してみます。休み明けを楽しみにしててください。

皆さんもぜひこの夏休み、何かに「挑戦」して下さいね。

皆さんの夏休みが魅力ある挑戦で思い出深いものになることを心から願っています。

これで校長先生のお話は終わりです。

